

# 令和4年度 事業報告書

公益財団法人札幌市生涯学習振興財団

# 令和4年度 事業報告書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

## 概要

### 札幌市生涯学習センター

「さっぽろ市民カレッジ」において、図書館、コミュニティ施設、民間企業、大学等と積極的に連携し、市民の多様化・高度化する学習ニーズに応える講座を展開した。札幌や北海道の文化・歴史を深く知り、地域課題について考える講座「ススキノの歴史と文化をたどる」では、現地学習を交えるなどして専門性が高い中にも親しみが感じられるよう工夫した。また、Zoom を活用したオンライン講座を企画・実施し、多様な学びの場の整備に向けて積極的な取り組みを行った。

また、コロナ禍で中止していた 4 団体合同(札幌市生涯学習センター、札幌市教育センター、札幌市宮の沢若者活動センター、リサイクルプラザ宮の沢)による「ちえりあフェスティバル」や、市民がその活動の成果を発表する「サークル発表会」を、いずれも 3 年ぶりに開催した。

学習支援者活用・育成事業では、「ちえりあビデオクルー」や「カメラボランティア」などの活動を再開し、ロビーコンサートやゆりかごコンサートの撮影などを行った。

メディアプラザにおいては、小学校の自由研究に関する図書資料の展示や、音楽資料(CD)を活用した特集を行い、所蔵資料の利用促進を図った。

### 札幌市青少年科学館

展示物大規模リニューアル及び施設の長寿命化等の改修工事に伴い、令和4年8月22日から令和6年3月末まで休館の予定である。休館前最後の夏休み期間には、「グッドラック科学館」と称して様々なイベントを実施し、多数の来館者で館内が賑わった。

休館中は、生涯学習センターに仮事務所を置き、講座や実験、工作等については同センターの貸室で実施した他、アウトリーチ事業や SNS 上での実験動画等の配信を行い、科学に関する知識の普及啓発に努めた。

展示関連事業については、様々な動態展示や体験を通して「センサー」や「人工知能」について学ぶ夏の特別展「あつまれ！ロボット学校大開放」を開催した。休館中は、センターを会場に毎週「日曜実験室」と「科学館の工作室」を実施した他、幼稚園等で出前サイエンスショーを行った。冬休みには、札幌駅前地下歩行空間(チ・カ・ホ)において、冬の特別展「出張！札幌市青少年科学館」を実施し、体験型展示が好評を得た。

天文関連事業については、例年冬に行う「プラネタリウム祭り」を夏休み前に実施した他、休館に伴い来館できなかった小学校向けに、出前授業や移動プラネタリウムを用いた学習投影を行った。天文教室は、大人向けや親子向けの内容をセンターでそれぞれ実施した。11月の皆既月食については、YouTube でのオンライン観望会を行い、天体観望の機会を提供した。

館外でのアウトリーチ事業や外部連携も積極的に行い、「移動プラネタリウム&サイエンスショー」を市内各地で実施した他、札幌国際芸術祭や白い恋人パークへのイベント協力を行った。

# 公1 生涯学習普及振興事業

(定款第4条各号に掲げる事業)

## I 札幌市生涯学習センター管理運営事業

(目的) 札幌市からの指定を受け、市民に自主的な活動及び交流の場を提供し、生涯にわたる学習活動を総合的に支援するため、生涯学習センターの管理運営を行う。

また、指定管理業務以外にも公益目的に沿った事業を行う。

### 1 学習機会提供・活動支援事業

#### (1) さっぽろ市民カレッジ

一年を3期(4～8月、9～12月、1～3月)に分け、幅広い年齢層を対象に、市民活動系、産業・ビジネス系、文化・教養系の各種講座を実施した。

市民の様々な学習ニーズに対応するため、生涯学習センター企画講座に加え、ちえりあ学習ボランティアやご近所先生(市民講師)企画講座など、多くの市民が講座の企画や運営に参画した。

さらに、市立札幌大通高校を会場として、高校生と社会人が一緒に学ぶ「学社融合講座」では、受講者の世代を超えた交流を図った。

#### ア 市民活動系

まちづくり活動へのきっかけづくり・地域への関心を高めることを目的に、「ススキノの歴史と文化をたどる」や「まちを面白くする場づくり」などの講座を実施した。また、札幌市制100周年を記念した講演会を実施した。

さらに、趣味や特技を生かして社会参加を促すことを目的とした「カメラで始めるボランティア活動」、多様性や共生社会への理解を促すためにユニバーサルデザインのまちづくりをテーマにした講座や外国籍の方へのやさしい日本語や英語表現を使ったコミュニケーションを学ぶ講座などを実施した。

#### イ 産業・ビジネス系

デジタル社会におけるビジネス支援講座として、「デジタル時代の著作権法入門」や「すでに始まっているメタバース World」などの講座を実施した。

また、様々な関係先と協働し、新たな価値を創造する共創(コ・クリエーション)という新しい概念を学ぶ講座や、コロナ後のインバウンド対策について学ぶ講座などを実施した。

オンライン講座としては「心をリセットするマインドフルネス入門【一部】」、「オンラインコミュニケーションの楽しみ方」を開講し、多様な学びの場の整備に向けて積極的な取り組みを行った。

## ウ 文化・教養系

趣味や教養、生きがいづくりや仲間づくりにつながる講座として、「世界文化遺産縄文遺跡群を訪ねて(ちえりあ学習ボランティア企画講座)【一部オンライン】」や「はじめての短歌創作」、「日曜音楽サロン」などを実施した。

このほか、「70歳からの終の住処の選び方」など現代的な課題をテーマとした講座も実施し、市民の学習意欲の向上を図った。

また、ご近所先生企画講座では、「心も体も喜ぶ！一年中盆踊り」(北区民センター)や「学校では習わないリアルな基礎英語」(西岡図書館)など、他施設と連携し開講した。

### 【実績】さっぽろ市民カレッジ講座内訳

	センター 企画講座	学社融合 講座	ちえボラ 企画講座	ご近所先生 企画講座	講座数 計	受講者数
市民活動系	26	12	—	—	38	739
産業・ビジネス 系	31	5	—	—	36	423
文化・教養系	21	15	15	76	127	2,169
合計	78	32	15	76	201	3,331

## (2) 生涯学習関連講座

### ア 大学との連携事業

大学と連携して互いの特性を生かした講座を提供した。

【実績】札幌市立大学 「小樽の歴史的建造物をたどる」 受講者 10名

### イ 行政機関連携講座

市内の図書館と連携し、ご近所先生企画講座を実施した。地域における新たな学びの機会を創出した。

【実績】9館 11講座 受講者 965名

### ウ 民間企業などとの連携事業

それぞれの企業の特徴を生かした講座を実施し、より専門的で深い知識を提供した。

【実績】雪印メグミルク株式会社 「牛のお話と牛乳パック工作体験」

受講者 春・夏期 15名、冬期 13名

アサヒビール株式会社 「オリジナルタンブラーを作ろう」 受講者 12名

株式会社明治 「チョコレートの世界へようこそ！」 受講者 25名

東洋水産株式会社 「おいしい「めんつゆ」の虎の巻！ダシの秘密」 受講者 32名

### エ 市民活動団体や専門機関などとの連携講座

それぞれの団体の専門性を生かした講座を実施した、現地学習を交えることで、親しみやすい内容を提供した。

【実績】円山動物園 「動物園の役割」 受講者 14名

石山大学 「石山軟石と馬鉄、そして定山溪鉄道めぐり」 受講者 15名

### (3) 生涯学習普及事業

#### ア ちえりあフェスティバル

生涯学習センター、宮の沢若者活動センター、教育センター、リサイクルプラザの4団体が合同で、生涯学習活動に気軽に触れることができる多数のイベントを実施し、幅広い年代層の市民に対して生涯学習の普及啓発を図った。なお、今年度は、西区区制 50 周年の記念事業と同時に開催した。

【実績】 9/10(土) 来場者 3,335 名

#### イ ちえりあ映画会

多様な映画に親しむ機会を提供するため、生涯学習センターが所蔵する映像教材をちえりあホールで上映した。邦画では、ボランティア団体「ムービー北海道」の協力を得て、目が不自由な人も鑑賞できるよう副音声ガイドサービスを実施した。

【実績】 3回 来場者 267 名

「ケアニン ～あなたでよかった～」 他

#### ウ ゆりかごコンサート

子育て中の親とその子どもに気軽に音楽を楽しんでもらえるよう、乳幼児の声や動きを気にせず鑑賞できるコンサートを開催した。

【実績】 11/11(金) 来場者 90 組 180 名

#### エ CD コンサート

生涯学習センター所蔵の音楽資料を活用し、良質な音響環境で名演奏に親しむ場を提供し、メディアプラザの貸出用 CD の利用促進を図った。

【実績】 6 回 来場者 59 名

「ブラームス作曲:交響曲 第 1 番 八短調 作品 68」 他

#### オ 北海道吹奏楽フェスティバル(共催:北海道吹奏楽プロジェクト実行委員会)

プロ講師やアマチュア演奏家と、小中高校生が合奏をしながら音楽を楽しむコンサートを開催した。異世代の交流と教育プログラムの実践をメインに、吹奏楽活動の支援と普及を図った。

【実績】 1/22(日)、1/29(日) 3公演 出演9団体(8校・1団体) 来場者 749 名

#### カ カルチャーナイト(主催:カルチャーナイト実行委員会)

「カルチャーナイト」では、公共・文化施設、企業施設の夜間開放や動画配信などを通じてさまざまな文化プログラムを提供している。当事業には毎年参加をしており、今年度は市立札幌平岸高校の協力を得て、ぬりえイベントを実施した。

【実績】 7/22(金)

「市立札幌平岸高等学校デザインアートコースといっしょにつくろう!

“ちえりあぬりえ” 参加者 90 名

#### キ 市民交流スペース「ちえテラス」運営

生涯学習支援スペース「(愛称)Chie Terrace(ちえテラス)」で、「写真で見るさっぽろ」をテーマに、カメラボランティアが撮影した写真を展示した。

【実績】 9/17(土)～3/29(水) 40 作品

## (4) 学習活動支援事業

### ア サークル発表会

ちえりあや市内各施設を拠点に活動している団体の学習成果を披露する場として、発表会を開催した。サークル参加者の活動意欲の向上を図るとともに、広く市民に鑑賞の場を設け、サークル活動や学習活動に対する興味・関心を高めた。

【実績】舞台部門 出演31団体 来場者530名  
作品展示部門 参加16団体

### イ ロビーコンサート

市内や近郊で音楽活動などに取り組む個人、団体に、音楽活動の発表の場を提供するとともに、市民に気軽に演奏を聴いてもらう機会を提供した。

【実績】7回 出演7団体 来場者512名  
「篠笛山口流 千那会」他

### ウ ロビー展示

カメラボランティアの作品展やメディアプラザ所蔵の図書資料を活用したSDGsに関する特別展示(出張図書室)を実施し、学習成果発表の場の創出とメディアプラザのPRを行った。

## 2

## 学習支援者活用・育成事業

### (1) 学習指導者・ボランティアなどの養成

#### ア 市民講師育成事業(ご近所先生)

ご近所先生企画講座の講師を希望する市民を対象に、講師としての資質向上とスキルアップを目的とした研修会等を実施した。

【実績】説明会 9回 参加者 98名  
研修会 4回 参加者 52名  
交流会 1回 参加者 18名

#### イ 生涯学習ボランティア育成事業

市民カレッジ講座の企画・運営に当たる「ちえりあ学習ボランティア」の活動として、企画内容や運営方法について話し合う定例会などを実施した。また、コロナ禍で延期していたボランティア団体の設立20周年を記念した講演会を実施した。

【実績】「ちえりあ学習ボランティア」登録者 45名  
ちえりあ学習ボランティア設立20周年記念講演会 1回 124名

#### ウ 職場体験などの受入れ

小中学生の総合的な学習や自主研修、社会教育を学ぶ大学生の受け入れを行った。また、他都市からの視察対応も行った。

【実績】職場体験 参加者2校 135名  
大学の社会教育演習等 参加者2校 15名  
自治体、海外からの視察等 参加者4団体 計60名

## エ 生涯学習関連施設職員研修

区民センターや地区センターなどの職員を対象に、生涯学習に関する基礎知識と、現代の課題であるメンタルヘルスについて学ぶ研修を実施した。

【実績】 1回 17施設 30名

## (2) ボランティア等活用事業

### ア 学習支援者活用・育成事業

#### (ア) ちえりあビデオクルー

ビデオ撮影ボランティア「ちえりあビデオクルー」は、生涯学習センターの事業や地域のイベント等での撮影を行っている。毎月の定例会や学習会のほか、ちえりあロビーコンサートの撮影や、札幌市内で活動している音楽団体等、外部からの撮影依頼に対応している。また、さっぽろ市民カレッジ「基礎から学ぶ動画撮影」、「基礎から学ぶ動画編集」では、講座の企画や受講者のサポートを行った。

【実績】 登録者 21名

#### (イ) カメラボランティア

写真撮影ボランティア「カメラボランティア」は、福祉施設などからの要望に応じて主に市内近郊で写真の撮影を行っている。ちえりあロビーコンサートの撮影や、趣味を通して社会貢献を行うカメラボランティアの活動を紹介する展示などを実施した。また、さっぽろ市民カレッジ「カメラで始めるボランティア活動」では、講座の企画や受講者のサポートを行った。

【実績】 登録者 12名

## 3

## 生涯学習センター管理運営事業

### (1) 施設の貸与

#### ア 貸室事業

市民の学習活動の場として、ちえりあホール及び各種研修室を条例に基づき有料で提供した。

【実績】 貸室利用件数 11,090件 貸室利用率 68.0%

#### イ ロビー・ギャラリーの活用

ロビーをさっぽろ市民カレッジの講座情報や、ちえりあ学習ボランティアの活動に関する展示などに提供した。また、ギャラリーを一般の団体の作品発表の場などとして提供した。

【実績】 ロビー19件 ギャラリー11件

#### ウ 学習のための施設開放

長期休業期間中に利用申し込みのなかった貸室を学習の場として無料開放するなど、有効活用に努めた。また、施設開放の実施状況をホームページに掲載し、利用者の利便性向上を図った。

【実績】 夏季期間(8/15(月)~8/21(日)) 4日間 利用者 15名

冬季期間(1/8(日)~3/10(金)) 11日間 利用者 115名

## エ 公益目的事業の共催

生涯学習センター条例及び当法人の公益目的事業に沿った外部団体の事業に対して、企画協力、広報支援、会場・物件使用料の減免措置等を行った。

【実績】3回 海洋教育フォーラムin Hokkaido、札幌市創意くふう作品展、北海道科学技術振興作品展

## (2) 学習相談・情報提供

### ア 学習相談、サークル・講師の紹介

生涯学習に関する相談に幅広く対応するとともに、相談内容によっては「ちえりあ市民講師バンク」登録講師やサークルを紹介するなど、市民の学習活動に役立つ情報を提供した。

【実績】メディアプラザ学習相談 10,907件  
ちえりあ市民講師バンク登録者 185名  
登録サークル 153団体

### イ 広報誌の発行

生涯学習センターの事業や講座、施設の情報などを提供する広報誌「ら・ちえりあって」を発行し、市内公共施設などに配布したほか、LINEによる広報誌の配信を行った。

【実績】4回発行(5月・8月・11月・2月) 各9,000部  
LINE公式アカウント友達登録者 839名

### ウ ホームページの活用

講座やイベントなどの情報提供のほか、新型コロナウイルス感染症への当館の対応に関する情報などを発信した。

【実績】ホームページアクセス 669,549件

### エ 「さっぽろ生涯学習情報」の発行

市民向けに学習機会を提供している各種施設の、主な開催講座等の情報を掲載する、冊子「さっぽろ生涯学習情報 大人の学び場MAP」を発行し、市内の公共施設等で配布した。

【実績】2回発行(8月・2月) 各3,000部

### オ 「子どもの学びガイド」の発行

市内の公共施設で開催される子ども向け事業を紹介する、案内チラシ「子どもの学びガイド」を制作した。長期休業前に、市内の小学校の全児童に配布した。

【実績】4回発行(6月、7月、11月、12月) 各93,000部

### カ 調査研究事業

全国の公立文化施設や、生涯学習センターに類似する公共施設を対象に、動画を活用した学習機会や、教育普及の取り組みの実態を調査し、報告書にまとめた。

【実績】回答 125施設



## キ 利用者などの声を生かす取組み

### (ア) 札幌市生涯学習センター運営協議会

利用者などの声を生かすため、利用者の代表や外部有識者などによる札幌市生涯学習センター運営協議会を開催した。事業を検証するとともに、委員からの意見や提言を管理運営の改善に生かした。

【実績】 3回（8月、11月、2月）

### (イ) 利用者アンケートの実施

センター利用者を対象に、接遇などの満足度を測るアンケートを実施した。

【実績】 回答 2,544名 利用者満足度 貸室 95.6% 事業 89.8%

## (3) 図書及び視聴覚教材の閲覧・貸出し、資料収集並びに管理運営

### ア メディアプラザ運営事業

市民の調べ学習に役立つ図書資料及び音楽資料(CD)の閲覧・貸出などを行うとともに、レファレンスサービスを通じて学習活動の支援を行った。

また、市内の図書館との相互取次サービスに対応した。

【実績】 メディアプラザ来場者 117,017名

カウンター対応者 48,237名

図書・CD 貸出冊(枚) 67,227点

図書の貸出・予約冊(枚) 4,275件

## II 札幌市青少年科学館等管理運営事業

(目的) 札幌市からの指定を受け、科学及び科学技術に関する知識の普及啓発を通して創造性豊かな青少年の育成を図ることなどを目的として、札幌市青少年科学館及び札幌市天文台の管理運営を行う。

また、指定管理業務以外にも公益目的に沿った事業を行う。

### 4 科学及び科学技術普及振興事業

#### (1) 科学に関する教室・講座

##### ア 科学教室

###### (ア) 日曜実験室

小中学生を対象に、黒板に使われているゴム磁石等を使い、物がくっつく現象を学ぶなど、身近な題材や現象を取り入れた実験教室を日曜・祝日に実施した。

###### 【実績】

開館中:4月～5月 「G-SHACK! ?ちょっと不思議なはたらき」	13回	参加者	112名
6月～8月 「光をもっと光を」	14回	参加者	99名
休館中:11月～2月 「いろいろ金属?おもしろ金属?」	21回	参加者	92名
3月 「のぞいてみよう Microの世界」	5回	参加者	38名

###### (イ) サイエンジャー科学教室

地域や企業、団体と連携し、小中学生の科学への興味・関心を高めるため、実験やプログラミングを取り扱った教室などを実施した。

###### 【実績】

開館中:6/25(土)「メカトロ教室 走れ!ロボットカー/日本機械学会」	1回	参加者	13名
7/2(土)「しゅわしゅわ☆バスボムづくり/自主企画」	2回	参加者	18名
休館中:11/26(土)「AM/FM ラジオをつくろう!/日本無線(株)北海道支社」	1回	参加者	36名
1/10(火)「ピカピカ!おそうじ研究所/自主企画」	2回	参加者	19名
2/25(土)「まよってつくって★マヨネーズ/自主企画」	2回	参加者	18名
3/4(土)「自分の手で、携帯電話を分解しよう!/KDDI株式会社」	1回	参加者	18名

## (ウ) 科学館の工作室

工作を通して科学原理の理解を深める機会を提供するため、主に小中学生を対象に工作教室を実施した。

### 【実績】

開館中：通常 4/10(日)～8/21(日)のうち、日曜・祝日に実施  
「ぐるぐるかんらんしゃ」「みんなでわいわい！玉入れ」ほか  
34回 参加者 185名  
春休み工作会 4/1(金)～4/3(日)  
「ぐるぐるかんらんしゃ」 6回 参加者 36名  
GW工作会 4/29(金)～5/1(土)、5/3(火)～5/5(木)  
「動く！恐竜キングダム」 12回 参加者 68名  
夏休み工作会 7/29(金)～8/1(月)、8/5(金)～8/8(月)、  
8/11(木)～8/14(日)  
「なにができるかな？カプセルトイ」 24回 参加者 143名  
休館中：通常 11/3(日)～12/25(日)のうち、日曜・祝日に実施  
「もみじスコープ号」「わくどき！コロリングゲーム」ほか  
20回 参加者 78名  
冬休み工作会 1/6(金)～1/9(月)、1/14(土)～1/15(日)  
「餅つきうさぎ」 12回 参加者 65名  
通常 1/22(日)～3/26(日)のうち、日曜・祝日に実施  
「餅つきうさぎ」「ちからもちクレーン車」ほか  
28回 参加者 152名

## (エ) 大人のための天文教室

基本的なカメラの仕組みや設定方法を紹介し、天体写真を楽しむきっかけを提供する「はじめての天体写真講座」を実施した。さらに、プラネタリウムでの実習を通じ実践的に学習を進めた。

また、休館中は、これから星空を楽しみたいという初心者を対象とした、星の基礎知識や星座早見盤の使い方を学ぶ基礎講座「やさしく学ぶ星空教室」、星や天文について、少し詳しくなりたい方向けの中級講座「詳しく学ぶ天文講座」をそれぞれ実施した。

### 【実績】

開館中：7/1(金)、15(金)「はじめての天体写真講座」 参加者 15名  
休館中：11/5(土)、19(土)、12/3(土)「やさしく学ぶ星空教室」 参加者 30名  
1/21(土)、2/4(土)、2/18(土)、3/4(土)「詳しく学ぶ天文講座」  
参加者 22名

## (オ) 親子天文教室

小学生とその保護者を対象に、望遠鏡等の工作と天体観測を組み合わせた天文教室を実施した。

### 【実績】

開館中：夏休み 3回 参加者 49組 117名  
休館中：冬休み 3回 参加者 53組 130名

### (カ) 先端科学技術講座

最先端の科学技術への興味・関心を高めるため、常設展示にはない最新の科学研究について紹介する講演会をオンラインで実施した。

【実績】 8/6(土) 山崎直子宇宙飛行士オンライン講演会

「宇宙で活躍するロボットたち」 参加者 98名

※例年は冬に実施していたが、休館のため8月に実施した

### (キ) 大学生による科学教室

大学生の科学教育研究を支援するとともに、子どもたちの科学への興味・関心を高めるため小中学生を指導する科学教室を実施した。

【実績】 2/11(土) 「バランスロボットをつくろう/北海道科学大学の学生」

参加者 14名

2/18(土) 「電気のひみつ/公立千歳科学技術大学の学生」

参加者 18名

### (ク) 宇宙セミナー

宇宙に対する市民の興味・関心を高めるため、研究者を招いて講演会を実施した。火星が地球に接近する時期であったことから、火星の衛星からサンプルを地球に持ち帰る「MMX計画」に携わる研究者を講師とした。

【実績】 3/19(日) 「火星衛星探査計画 MMX 最前線」 参加者 67名

講師:倉本圭氏(北海道大学大学院理学研究院 教授)

## イ 出前イベント

### (ア) 移動天文台

学校や町内会、青少年育成委員会などからの要請により、移動天文車と職員及び天文指導員を派遣し、望遠鏡を用いた天体観望や星空解説を行う観望会を実施した。

【実績】

開館中:天体観望実施9件 中止6件

休館中:天体観望実施13件 中止6件(9月~10月の2か月間)

## ウ その他科学普及に関する事業

### (ア) 科学クラブ運営

小中学生の会員を対象に、職員による科学コラムを掲載したメールマガジンを発行する等、教育普及活動を行った。

また、会員向けイベントとして特別展のバックヤードツアーを行った。

【実績】 登録会員 24名

7/23(土) 夏の特別展バックヤードツアー 参加者 12名

2/23(火) 白い恋人パーク工場見学ツアー 参加者 2名

### (イ) 職場体験などの受入れ

職場体験等を通して、生徒の総合的な学習などを支援した。

【実績】 参加者 2校2名

北海道真狩高等学校 1名      みなみの杜高等支援学校 1名

### (ウ) 実験実習セット貸出し及び制作

学校での効果的な授業作りに役立つ実験・実習セットを貸し出すとともに、観察試料用の微生物を提供した。

#### 【実績】

開館中：貸出 13 団体 13 セット

休館中：貸出 7 団体 8 セット（※一部貸出教材の内容を変更）

### (エ) 教員研修

札幌市教育センターからの依頼により、教員を対象に、小学校理科における観察・実験の基礎・基本や、指導の方法について学ぶ研修を行った。

#### 【実績】札幌市教育センター専門研修「学習指導4～理科実験～」

開館中：2 回 8/1(月)、8/2(火) 参加者 18 名

休館中：2 回 1/11(水)、1/12(木) 参加者 15 名

## エ 共催事業・協力事業

### (ア) 「宇宙の日 作文・絵画コンテスト」

「宇宙の日(9月12日)」を記念して、小中学生から「宇宙に関する作文・絵画コンテスト」の作品の募集を行った。受賞した 9 名の表彰式及び作品展をちえりあ館内で行った。

#### 【実績】応募作品 15 作品

表彰式 1/7(土) 作品展 1/7(土)～15(日)

### (イ) 夏休み天体観望会

定山溪自然の村で、ペルセウス座流星群が多く流れる時期に天体観望を実施予定だったが、雨天のため中止した。

#### 【実績】8/13(土) 中止

### (ウ) さっぽろ星まつり（共催：さとみらいプロジェクトグループ）

サッポロさとらんどを会場に、市民の天文への関心を高めるため、宇宙に関するゲームや天体観望会を実施した。夜間観望会は事前予約制とし、感染対策をしながら運営した。

#### 【実績】8/27(土)、28(日) 来場者 約 3,300 名

### (エ) 札幌市青少年科学館×ガーデンフェスタ北海道 2022 はなふる夏の天体観測会

第 39 回全国都市緑化北海道フェア実行委員会の依頼により、恵庭市「花の拠点 はなふる」の駐車場で観望会を予定していたが、悪天候のため恵庭市民会館中ホールで星や宇宙に関する講演を実施した。

#### 【実績】7/9(土)、10(日) 参加者 100 名

### (オ) 札幌市創意くふう作品展

科学普及活動への貢献するため、学校教員と連携し、小中学生の自由研究作品などの審査及び作品展に協力した。

#### 【実績】展示作品 81 作品

**(カ) 北海道青少年科学技術振興作品展(主催:北海道発明工夫教育連盟)**

道内の小中学生が自由研究などで制作した作品(入選作品)の展示とその表彰式を開催した。

【実績】12/3(土)、4(日) 特別賞を含む入賞作品 102 作品

**(キ) 冬の自然体験フェス(主催:札幌市林間学校運営会)**

札幌市青少年山の家で催された、冬の自然体験活動に参加できるイベントで、移動プラネタリウムを実施した。

【実績】1/9(月祝) 参加者 213 名

**(ク) 他団体との連携による科学教室**

大学や団体と連携し、コロナ禍の中でも実施可能な形態により、動画コンテンツの提供や学生の展示物企画提案に対するアドバイス等の事業協力を行った。

【実績】

開館中:2団体

休館中:9団体

	日程	名称	形態・連携先	参加者数等
1	7/19(火)~ 8/31(水)	2022 サイエンスパーク	2022 サイエンスパーク事務局 (オンライン参加)	30,000 アクセス (サイト)
2	8/16(火)~ 21(日)	地域プロジェクト演習 (オンライン実施)	札幌市立大学	5名
3	9/2(金)	札幌国際芸術祭 (動画への出演)	札幌国際芸術祭実行委員会	-
4	12/17(土)	消費生活講座「空気のフシギ」	(公社)札幌市消費者協会	10組22名
5	12/27(火)	サイエンスショー(白い恋人パーク)	石屋商事株式会社	44名
6	12/19(月)~ 1/24(火)	「ふしぎ☆おどろきサイエンスキッズ」	札幌市子ども会育成連合会	作画監修
7	1/14(土)	厚別区 PTA 連合会ふれあい事業	厚別区 PTA 連合会	サイエンスショー 6回 400名 移動プラネタリウム 5回 109名
8	1/28(土)~ 29(日)	CISE サイエンスフェスティバル	(一社)ちせ、CISE ネットワーク	1,436名
9	2/5(日)	科学の祭典 in 北海道	科学の祭典 in 北海道事務局	1,135名
10	2/18(土)	札幌国際芸術祭 2024 プレトークイベント	札幌国際芸術祭実行委員会事務局	38名
11	2/23(木・祝)	ジオ・フェスティバル in Sapporo 2022	ジオ・フェスティバル in Sapporo 2022 実行委員会	222名

## (2) ボランティアなどの育成・活用事業

### ア 天文ボランティア養成講座

天文に興味・関心を持つ市民を対象に、天体観望の初歩的な手法や星空案内方法などを通して、天文普及を行えるようになるための講座を実施した。

【実績】受講者 19 名 新規天文指導員登録者数 8 名

### イ 天文指導員の養成

定期研修や天文事業への参加機会を提供して、天文普及の一翼を担う人材を養成した。

【実績】登録者 44 名

### ウ 展示ボランティア等の養成

展示ボランティアは生物試料の育成活動を行い、事業の円滑な実施につなげた。

また、休館中は、再開館に向け、新しい展示物の解説等を行う展示ボランティア導入にあたり、養成プログラムなどの検討・立案をする委員会を設置した。

【実績】登録者 3 名

検討委員会 6回

## (3) 科学に関する情報の収集・提供

### ア 科学資料の収集

#### (ア) 科学技術に関する資料の収集

展示物の更新や改良の基礎資料及びPOPのデザイン等を作成する際の参考として、市販の出版物や他施設における発行物などを収集した。

#### (イ) 天文資料の収集

天文に関する解説資料や出版物に加えて、職員が自ら撮影した天体写真などの資料を収集し、館内掲示やホームページ等で公開した。

【実績】

開館中：4月	桜と日周運動、惑星集合	5月	かなやま湖と天の川	
	6月	月と惑星集合	8月	プラネタリウムでの星空
休館中：9月	然別湖と星景	10月	火星と冬のダイヤモンド	
	11月	皆既月食	12月	ふたご座流星群
	1月	ISSとCSS	2月	ZTF 彗星と火星の接近

### イ 科学情報の提供・学習支援

#### (ア) 「星空散歩」の発行

季節ごとの天体の様子や天文トピックスを掲載した天文情報リーフレットを隔月で発行し、市内公共施設などで配布した。

【実績】

開館中：3回発行(4月、6月、8月)	計 17,000部
休館中：2回発行(秋号、冬号)	計 4,000部

### (イ) ホームページによる学習支援・情報発信

科学館ホームページに科学トピックスや学習支援のためのワークシートなどを掲載し、最新情報の提供や学習の支援を行った。

#### 【実績】

開館中：ホームページアクセス数 191,051 件

休館中：ホームページアクセス数 137,885件



## (1) 展示関連事業

## ア 科学館展示

## (ア) 常設展示

「見て、触れて、考える」をテーマに、各コーナーの展示物をより楽しく理解しやすくするよう努め、来館者に科学への興味・関心を深めてもらうための展示を行った。

## 【実績】

日程	タイトル	人数
7/26(火) ～8/21(日)	グッドラック！科学館	39,510名

※スーパードリームライドラストラン 1,346 稼働

人工降雪装置 裏側探検 18組 41名

展示物ラリー「黄金のサイエンジャーを探せ★」 8,401名

## (イ) 展示実演等

## ① サイエンスショー

来館者とのコミュニケーションを図りながら科学への興味・関心を深めてもらえるよう、不思議な現象の紹介や楽しい実験などの実演ショーを行った。

また、休館中は、ちえりあ内や市内幼稚園等へ出向き、科学への興味・関心を深めてもらえるよう、不思議な現象の紹介や楽しい実験などの実演ショーを行った。

## 【実績】

開館中：347回 7,851名

日程	タイトル	回数	人数
4月	「うずうずしちゃう渦」	58回	1,142名
5～8月	「見える見える光の世界」	289回	6,709名

※5/3(火)～5/5(木) ゴールデンウィーク 3 ミニッツサイエンスショー 6回

休館中：101回 3,568名

日程	タイトル	場所	回数	人数
11/3(木)～ 3/26(日)	「見える見える光の世界」 ほか	ちえりあ	48回	642名
11/1(火)～ 3/22(水)	出前サイエンスショー (幼稚園ほか)	40施設	53回	2,926名

※11/26(土)・2/18(土)・2/25(土)・3/18(土)・3/25(土)は「移動プラネタリウム&サイエンスショー」として実施(12回 278名)

## ② テレビスタジオ

クロマキーなどテレビ番組で使われている特殊効果を紹介するとともに、実際に撮影体験してもらう参加型の実演を行った。

【実績】2回/日(土日・祝日及び特別展期間中 3回/日)

## ③ 人工降雪装置

人工的に雪が降る状態に近い環境を作り、雪の降る様子を公開した。

【実績】2回/日

## ④ ちょびっとサイエンス

館外の科学館前広場などで、簡単な科学体験や実演を行った。

【実績】5/3(火)～5/5(木) GW「ペットボトルトルネード」他 6回

## ⑤ エア科学館

ソーシャルネットワークサービス(SNS)の「Twitter」を利用し、事業紹介や簡単な実験動画を配信した。

【実績】10/19(木)～3/28(火) 23回

## (ウ) 実験・実習への協力

市内の小学校を対象に、学習指導要領を踏まえた内容で、子どもの興味関心を高める実演等を行った。

【実績】学習サイエンスショー 2校 4回 121名

## イ 特別展等

### (ア) 特別展

夏休みの期間に、話題性の高いテーマや特定のテーマを深く掘り下げた体験型展示中心の特別展を開催した。今回は、ロボットをテーマに、各コーナーを学校の授業に見立て、1時間目「理科」などと表現し、センサー・駆動・制御の3要素について、ロボットアームやネジ拾いロボットなどの動態展示や体験などを通じて学んだ。

休館中は、冬休みの期間に、札幌駅前地下歩行空間(チ・カ・ホ)にて、体験型展示中心の特別展を開催した。今回は、光をテーマに、光のピンボールなどの体験展示や手作り万華鏡工作などを実施した。

【実績】

開館中:7/26(火)～8/21(日)

夏の特別展「あつまれ!ロボット学校大開放」27日間 来場者 39,510名

休館中:1/12(木)～1/13(金)

冬の特別展「出張!札幌市青少年科学館」2日間 来場者 3,253名

### (イ) 環境科学展

企業や団体と連携し、環境問題と対策技術の現状等について活動紹介を行うパネル展を実施した。

【実績】8/1(月)～8/21(日) 21日間 33,519名(展示室利用者数合計)

※例年は秋に実施

## (2) 天文関連事業

### ア プラネタリウム投影

#### (ア) 一般投影

観覧者の年齢層にあわせた内容や話し方を工夫するなど、星座や天文知識を分かりやすく紹介した。また、プラネタリウムスタンプを導入し、プラネタリウムを見た回数によってバックヤード探検などの特典をつけるなど、リピーター増加に努めた。

休館中は、ちえりあや市内公共施設などで移動式プラネタリウムを用いた、投影を行う予定だったが、新型コロナウイルスの状況に鑑み、プラネタリウム投影を中止した。代替として、天文シミュレーター「Mitaka」を用いた天文解説を実施した。なお、2月以降移動式プラネタリウムを利用した一般投影を再開した。

#### 【実績】

開館中:467回 観覧者42,159名

休館中:11/26(土)4回 観覧者68名(会場:ちえりあ サイエンスショーと合同)

2/18(土)2回 観覧者43名

(会場:厚別南児童会館 サイエンスショーと合同)

2/25(土)4回 観覧者44名(会場:ちえりあ サイエンスショーと合同)

3/18(土)4回 観覧者79名(会場:ちえりあ サイエンスショーと合同)

3/25(土)2回 観覧者44名

(会場:もみじ台管理センター サイエンスショーと合同)

#### (イ) 学習投影(天文出前授業を含む)

小中学校を対象に、理科授業の一環として、学習指導要領及び各学校の教育課程を踏まえ、天体の動きなどを学習するプラネタリウム投影を行った。

休館中は、プラネタリウム投影に加え、スライド学習等を行った。

#### 【実績】

開館中:133回 参加者12,846名

休館中:天文出前授業 12回 参加者10校 816名

移動プラネタリウム 218回 参加者50校 3,641名

### イ プラネタリウム特別投影

#### (ア) 特別投影

通常のプログラムとは趣向を変え、タイムリーな話題や現象について深く掘り下げた専門性の高い投影を行った。

#### 【実績】

日程	内容	回数	人数
8/11(木)~12(金)	はやぶさ2~46億年の物語	4回	426名

#### (イ) 字幕付きプラネタリウム

耳の不自由な方々にも楽しんでもらえるように、字幕付きの投影を行った。

【実績】6/18(土)、19(日)2回 参加者229名

※例年は秋と冬に実施

### (ウ) キッズプラネタリウム

未就学児とその保護者を対象に、童謡やクイズを取り入れた、親子で参加できる特別なプラネタリウムの投影を行った。

【実績】 6/15(水)、16(木)、22(水)、23(木)

「0歳からのプラネタリウム」 6回 参加者 860名

3/15(水)

「0歳からのプラネタリウム in ちえりあホール」 2回 参加者 349名

### (エ) プラネタリウム祭り

より多くの市民から興味を持ってもらえるように、通常の投影とは異なった内容を取り入れて実施した。

【実績】 7/2(土)～24(日)の土日祝日 9日間

「キッズプラネ」「プラネで GoTo! 世界旅行」「いつものプラネ」

参加者 5,757名

※例年は冬に実施

## ウ 天体観望事業

### (ア) 札幌市天文台公開

天文に関する興味・関心を高めるため、札幌の中心部にある中島公園内の札幌市天文台を公開し、日中は太陽を、夜は季節の星座を中心に観望会を実施した。

【実績】

開館中:271回 参加者 5,162名(4月～8月末時点)

休館中:342回 参加者 7,033名(9月～3月末時点)

### (イ) オンライン天体観望会

様々な天文現象のインターネット配信を YouTube 上で行い、天体に対する興味・関心を喚起した。

【実績】 11/8(火) 皆既月食インターネット中継 13,645再生

12/1(木) 火星最接近インターネット中継 悪天候のため中止

1/31(火) ZTF 彗星インターネット中継 悪天候のため中止

## (3) その他施設運営

### ア 「科学館ニュース」の発行

科学館の行事を掲載した広報誌を発行し、市内の公共施設、幼稚園、小中学校などに配布した。また、区役所や区民センターなどのコミュニティ施設や図書館などの社会教育施設に配布し、市民への情報発信に努めた。

【実績】

開館中:4回 計 25,900部

休館中:8回 計 53,700部

## イ 利用者などの声を生かす取組み

### (ア) 利用者アンケートの実施

館の運営や事業に生かすため利用者の声を集めるアンケートを Web 形式で実施した。

#### 【実績】

開館中:130 名

休館中:3名

### (イ) 科学館運営協議会の開催

学校関係者や学識経験者、地域有識者などからなる協議会を開催した。協議会ではコロナ禍に対応したオンライン事業や、休館中の事業計画などについて意見をいただいた。

#### 【実績】

開館中:1回 8月

休館中:2回 11月、2月

## 収1 物品販売等事業

---

(定款第4条第6号に掲げる事業)

### (1) 売店の運営

札幌市青少年科学館の管理運営に附帯する事業として、来館者への便益提供を目的とした売店事業を行った。

休館中は、冬休み期間に、札幌市地下歩行空間(チカホ)にて開催した冬の特別展の際に、売店の出張販売を行った。

### (2) 自動販売機の設置・販売

札幌市生涯学習センターと札幌市青少年科学館の管理運営に附帯する事業として、来館者への便益提供を目的とした自動販売機事業を行った。

### (3) 飲食店の運営

札幌市生涯学習センターの管理運営に附帯する事業として、「Chie Terrace(ちえテラス)」における飲食店運営をタリーズコーヒージャパン(株)に委託し、来館者への飲食等提供事業を行った。

## 他1 生涯学習施設の公益目的外貸与等事業

---

(定款第4条第5・6号に掲げる事業)

### (1) 駐車場管理業務

札幌市生涯学習センターの管理運営に附帯する事業として、駐車場の管理運営を行った。

### (2) 施設管理受託業務

札幌市から受託した、札幌市生涯学習総合センター内の札幌市教育センター、宮の沢若者活動センター、リサイクルプラザ宮の沢などの警備・清掃業務を行った。

令和4年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和5年6月

公益財団法人札幌市生涯学習振興財団

## 令和4年度 管理運営施設利用状況

## ◆ 札幌市生涯学習センター

## ◇貸室利用状況

項目		令和4年度	令和3年度 ※
貸室全体	利用率	68.0%	48.3%
	利用人数(人)	342,424	28,420
1日あたりの利用者数(人)		987	499

## ◇主な貸室の利用状況

項目		令和4年度	令和3年度 ※
ホール	利用率	71.5%	50.9%
	利用人数(人)	117,903	9,839
講堂	利用率	69.5%	47.4%
	利用人数(人)	49,634	3,414
大研修室	利用率	66.3%	45.6%
	利用人数(人)	24,251	1,990
中研修室1	利用率	64.6%	31.6%
	利用人数(人)	23,852	1,016
中研修室2	利用率	68.6%	28.1%
	利用人数(人)	16,968	932
演劇スタジオ1	利用率	91.4%	63.2%
	利用人数(人)	10,426	1,073
演劇スタジオ2	利用率	95.1%	78.9%
	利用人数(人)	7,841	888
音楽スタジオ1	利用率	78.7%	70.2%
	利用人数(人)	3,403	402
音楽スタジオ2	利用率	92.5%	61.4%
	利用人数(人)	4,301	377
映像スタジオ	利用率	68.0%	35.1%
	利用人数(人)	9,605	527

※令和3年度は、改修工事後の令和4年2月1日から令和4年3月31日までの期間(57日間)

## ◇メディアプラザ利用状況

項目	令和4年度	令和3年度 ※
メディアプラザ利用人数(人)	117,017	17,851
一日あたりの利用者数(人)	344	313

※令和3年度は、改修工事後の令和4年2月1日から令和4年3月31日までの期間(57日間)

## ◇メディアプラザ音楽・映像教材保有数

	CD	LP	SP	LD	VHS	DVD	合計
保有数(点)	12,808	0	0	0	0	1,229	14,037
うち新着数(点)	94	0	0	0	0	0	94



## ◆ 札幌市青少年科学館

## ◇ 観覧者数

		令和4年度			令和3年度
		個人	団体	合計(人)	合計(人)
展示室	大人	42,316	2,592	44,908	46,619
	小人	42,308	19,011	61,319	62,071
小計		84,624	21,603	106,227	108,690
プラネタリウム	大人	21,022	1,300	22,322	23,964
	小人	18,792	13,891	32,683	33,600
小計		39,814	15,191	55,005	57,564
合計		124,438	36,794	161,232	166,254
1日あたりの観覧者数 (人)		1,322			773

## 令和4年度 新型コロナウイルス感染症拡大防止のための事業対応

全事業共通で、換気・除菌の徹底、間隔の確保、定員の縮小などの感染症拡大防止の対応を行った。中止となった事業や、実施回数や日程等の内容が変更となった事業については、下記のとおり。

## ◆ 札幌市生涯学習センター

## ◇中止事業

イベント名	日程	回数
ミュージックシアター	—	—
市民ファシリテーター	通年	—
コーラスボランティア	通年	—

## ◇変更事業

イベント名	日程	回数	対応
ちえりあ映画会	1/17、2/17、3/8	3回	全6回→全3回に変更

## ◆ 札幌市青少年科学館

## ◇中止事業

イベント名	日程	回数
低温展示室（展示実演等）	4/1(土)～8/21(日)	—
スーパードリームライド（展示実演等）	4/1(土)～7/24(日)	—
サイエンス広場		1回
昼間の星を見よう	通年	—

## ◇変更事業

イベント名	日程	回数	対応
移動天文台	通年	22回	定員及び観望時間の変更、雨天時室内対応の中止 ※悪天候による中止（12回）は除く
さっぽろ星まつり	8/27(土)、8/28(日)	2日	夜間観望会を事前予約制として実施
天文指導員研修	4/16(土)、5/29(日)、7/16(土)、8/20(土)、9/24(土)、10/29(土)、11/26(土)、1/28(土)、3/18(土)	9回	対面研修とオンライン研修の併用
プラネタリウム学習投影（開館中）	4/14(木)～8/19(金)	133回	定員の変更
天体観望会	11/8(火)	1回	YouTubeにて配信 ※悪天候による中止（2回）は除く
札幌市天文台夜間公開	通年		事前予約制、時間枠と定員の設定
利用者アンケート	通年		対面式からwebアンケートに変更
宇宙セミナー	3/19(日)	1回	定員の変更
移動プラネタリウム（小6、中3）	10/20(木)～3/10(金)	49校	定員の変更